

静岡県漁業協同組合連合会  
1051 静岡市追手町 9-18  
15.7.18 ☎ 054-254-6011  
編集・発行 = 指導部漁政課

### 1. WTO危機突破全国漁民緊急集会開催される

JF全漁連、大日本水産会、全国水産物輸入対策協議会では、去る7月9日、東京・虎ノ門パストラルにおいて「WTO危機突破全国漁民緊急集会」を開催し全国から約1千人の漁業者が集結しました。

集会では、大日本水産会中須会長より開会宣言がのべられ、次にJF全漁連植村会長より力強い決意がのべられました。引き続き漁業者を代表して北海道の猿払村漁協石井組合長より意見表明が行われました。

決議では、水産物の関税撤廃に断固反対し、関税撤廃を拒否すること 漁業補償金は、漁業・漁村の維持・発展のため継続すること WTO水産物交渉において、将来にわたる水産資源の継続的利用と、各国の漁業及び漁村社会の存続を脅かさないようなルールを実現することが、満場の拍手で採択されました。

集会終了後、「WTO日本提案の実現を・関税撤廃断固阻止」のゼッケンを付けた参加者は、会場から首相官邸、国会、自民党本部などにシュプレヒコールを上げながら約1時間のデモ行進を行いました。

### 2. 平成15年度天草共販第2回入札会開催される

本会では、去る7月9日天草事業の第2回入札会を賀茂出張所において開催し、入札結果は次のとおりです。

数量：6,075kg(243本) 取扱金額：9,867千円 平均単価：16,241円(10kg当たり)  
最高入札額：稲取まくさ(粗) 21,560円(10kg当たり)

この結果、第2回までの取扱累計は12,075kg、485本(対前年比28,692kg、1,148本減)、取扱金額18,563千円(同19,372千円減)、平均単価15,372円(同6,067円高)となりました。

なお、次回の入札会は、原藻の集荷状況によりやむを得ず中止となり、第4回の入札会日(8月20日(水))となります。

### 3. ピンナガマグロの魚価対策

日かつ連及び全遠かつ協では、さし身を中心とした生鮮向けB-1ピンナガの品質安定と魚価安定を図るため、漁期当初の脂なし竿釣りピンナガについて加工向けライン製品にすることを本格漁期前に決定していましたが、この程、全国遠洋鯉漁労通信連合会のB-1対策委員による洋上審議により、脂の乗り具合を踏まえこれまで控えていたピンナガのB-1製品製造を去る7月9日解禁しました。

B-1対策委員の決定ではB-1製造に関し、北緯37度線を境に北側の漁獲物についてB-1製品製造を認めましたが、脂の乗りが悪いと判断された場合は引き続きライン製品製造を行うことにしています。また北緯37度以南の漁獲物でも各自の判断で脂の乗りがよければB-1製品製造は可能としました。

遠洋竿釣り漁船のピンナガ漁は7月に入り 北緯36~37度、東経158度 北緯36~37

度、東経161度~163度 北緯36度、東経167度~168度の3ヶ所に漁場が分散しています。

### 4. 世界初シラスウナギ人工生産に成功

水産総合研究センター養殖研究所では、世界で始めてシラスウナギの人工生産に成功したことを去る7月9日水産庁で発表しました。

これまで難しいとされてきたレプトケファルス幼生からシラスウナギへの変態技術を確立、卵から親までのウナギの完全養殖実現に向け歴史的な第一歩踏み出しました。

今回の研究では、ふ化後250日前後で全長50~60ミリに達したレプトケファルス幼生が変態を開始し、約20日で完了してシラスウナギとなりました。変態したウナギは変態後30日前後で摂餌を始め、現在最も大きなものは全長30センチに成長しており、人工生産されたシラスウナギが養殖種苗になり得ることが明らかになったものです。

今回の変態技術の確立の背景には飼育方法とともに飼料の改良がありました。養殖研究所が考案した回転水槽による水槽内の残餌を洗い流す飼育水の効率的な清浄化、水産会社及び製油会社との共同研究を進めながら開発した冷凍サメ卵ペーストなどを調整した新しい飼料が成功したことが大きな要因となっています。

今後は、採卵用ウナギ親魚の養成や適正飼料の開発、大量生産技術の開発のほか、養殖時間の長さやコスト的な問題などクリアすべき問題も少なくありません。しかし、ウナギの完全養殖実現にめどが立ったことも事実であり、将来的に天然ウナギ資源の保護に役立つとともに謎の多いウナギの生態完全解明に役立つものと期待されています。

今年の土用の丑(うし)の日は、7月27日(日)です!! うっとうしかった梅雨明けも間じかにせまる。うなぎを食べて夏を乗りきりましょう。

### 5. 「海王丸」新焼津漁港に寄港

焼津市(オーシャンステージ実行委員会(経済部水産課))の、夏のイベント「オーシャンステージ2003」(7月27日(日)開催)にあわせて、独立行政法人航海訓練所の練習船「海王丸(2,556トン)」が、新焼津漁港に寄港します。

海王丸の入港は26日午前10時ごろで、魚市場近くの岸壁に接岸され、午後1時よりセイルドリルが公開されます。また、船内の一般公開は27日午前9時~11時までと、午後1時~3時30分の予定となっています。出港は30日(水)午後2時を予定しています。

### 6. ラジオ放送のお知らせ 「潮風だより」

(社)農林放送事業団では、7月4日(土)より経済産業省資源エネルギー省の提供で、「潮風だより」を放送します。経済産業省資源エネルギー省の提供により、漁業活性化に取り組んでいる各地の話題を紹介します。

放送日：毎週土曜日 放送時間：午前9時~午前9時10分 放送局：ラジオたんぱ第1放送 周波数：3.925 / 6.055 / 9.595MHz 放送内容：漁村のイベント、つくり育てる漁業、新しい漁業への挑戦、など

### 7. 諸会議・日程(7月22日(火)~8月4日(月))

- 既報分省略 -

7月25日(金) 県信漁連 = 第4回理事会 (県水産会館)

〃 県漁協共済組合 = 平成15年度推進協議会委員・幹事合同会議( 〃 )

8月1日(金) 県ふぐ漁組合連合会 = ふぐ漁業操業に係る調整会議・役員会( 〃 )